



發学二五〇號

昭和二十二年六月十七日

文部省学校教育局長

大学十總十長 殿

教師養成問題についての研究集會について

教職的教養に關する研究集會を七月二十一日から八月十六日まで四週
間別紙案によつて開設する。決定であるが、貴学（校）に該當方面の教
授の研究参加をお奨めする。

但し各学校より一名限りとする。

5-2
7

文部省	6
-----	---

發学二五〇號

昭和二十二年六月十七日

文部省学校教育局長

高等師範学校校長
女子高等師範学校校長
師範学校校長

■

教師養成問題の研究集會（ワークショップ）について

教職的教育に関する研究集會（ワークショップ）を七月二十一日から八月十二日まで四週間開設する豫定であるから左記案を御了知の上代表教授の派遣をお願いしたい。

教員養成問題についての研究集會（ワークショップ）

この「研究集會」は自ら問題をもち之が解決を志す人達が一所に相會し、優れた人と十分な資料と設備を以て問題の聯關する全分野の研究的、團氣の中に、個性的に協同的に愉快に解決にいそしむとする同志の集會である。

本集會はその企劃運営について會員全部の發意によつて最も民主的な一範例をこゝに實證することが期待される。

一、趣旨

全國の師範学校、高等師範学校を代表する教授、及び教員養成に密接な關係のある官、公、私立の大学専門学校の教授を招き、教育心理学の研究を中心に教職的教養の基礎問題を討究し新しい教職的教養に対する基礎を確立すると共に研究の成果は学校に於ける生徒の教育と、現職教員の再教育の上に及ぼして新教育の發展に資することを期待する。

二、主催 文部省、東京大学共催

C、I、E協力

三、會期 昭和二十二年七月二十一日から八月十六日まで四週間

四、會場 東京大学

五、研究機構

1. 研究會管理

總裁	東京大学文学部長	高木貞二
副總裁	全 教育学科主任教授	上村一福 幸
司 會	全 教育学科助教授	海後宗 臣
顧問部	東京大学 教授	上村福 幸
	文部省師範教育課長	玖村 敏 雄
	C、I、E 教育顧問	カーレー 女史

2. 講師

一般問題、班別研究、個人研究等について左の如き人々の中よりこれを選任して委嘱する。

- (1) 東京大学及び各大学高専教授陣よりの適任者
- (2) 文部省関係諸官の中より適任者
- (3) 連合軍總司令部情報教育部及び各界權威者
- (4) 政治及自治體組織からの權威者

六、研究参加者

- 1. 全國各師範学校、高等師範学校より教育学心理学担当教授中より一名を選んで参加させること。
- 但し右代表者は英文讀解力があれば研究上好都合である。
- 2. 全國官公私立大学専門学校に於て教師養成に密接な關係ある学校の教授中より一名宛参加されるやうにお奨する。

豫定總人員 約九〇名

七、研究活動の内容

- 1. 一般的研究へ全員に対して主要問題についての講義及協議
- 教師養成の主要問題—一般的教育、教職的教育、専門的研究等
- 教師再教育の問題

政治、教育、心理、科学、經濟、文化、産業、醫學等についての最近の動向

2. 班別研究

参加者は各自の興味と関心によつて數箇の小班を編成し次の如き問題を研究する。

教育の心理学的基礎について

教育の社會的基礎について

新制小学校、中学校、高等学校の基本問題について

カリキュラムと經營について

民主的教授法

生活指導

教育の觀察、参加、實習の仕方

アドミニストレーションとスーパーヴィジョン（学校管理と監督）

其他

3. 個人的研究

各参加者は此の間に於て自分の研究問題を發見し講師や協力者の助

けを得て自ら教授や管理指導等に有益な研究を遂げるようにする。

4. 實地演習、見学旅行、展覽會

近傍の師範学校、中学校、小学校の視察及び現地に於ける協議。
内外の各種教育資料の展覽

5. 娯樂的行事

音楽、美術、演劇、教育文化映畫等の觀賞

親睦會、親睦小旅行、體育等それぞれ會員の希望に基いて計畫する。

6. ワークショップの活動進行については會員の意見と計畫とを尊重し
なるべく伸縮性をもたせて最も有効で成果のあがることを期待する。

八. 研究施設と研究方法

東大圖書館を中心に實驗室を利用し、各班別研究室を設ける。

内外の圖書教育資料を研究に利用する。

研究は講義及質疑、意見交換、研究發表、協議、個人研究等を適當に
組合はせる。

土曜日は自由研究、日曜日に休日

第一週終了の後全員の希望によつて参加者の中から選ばれた委員によ
つて、第二週以後の具體的な計畫を編成する。

備考

該當学校に於ては速かに代表参加者を選定の上左記様式によつて六月
三十日までに文部省師範教官課長宛御返事戴きたい。

一 職 氏名

二 性別 年齢

三 最終卒業学校学科名

四 担当学科名

五 東京に於ける宿泊所の有無

（宿所の世話を 要 否 一方を圓で囲む）

六合宿所は東大に近い所を選ぶ豫定ですが必ず外食券を持参すること。

